

— 農の雇用事業による取組事例 —

栃木県大田原市 株式会社秋本農園

- 生産計画や経営に関する打合せを定期的に行うことで、従業員が経営に参画している意識を醸成し、モチベーションが向上するよう工夫。
- 働きやすい職場環境の整備や就業規則の作成により、従業員が定着。

(株)秋本農園の概要

【設立】平成24年11月

【代表者】秋本 則夫

【売上】6,000万円

【事業内容】米・麦・ほうれん草・ジャガイモ
コシヒカリ苗販売・稲藁の販売
農家民宿(※グリーン・ツーリズムの一環)

【経営面積】米40ha、麦10ha
ほうれん草10a、ジャガイモ10a

【主要取引先】JAなすの・地方市場

【従業員数】正社員4人

【所在地】栃木県大田原市蛭畑788番地



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、水稻栽培・野菜栽培の基本的な技術を身につけます。
- ・研修2年目は、水稻栽培・野菜栽培の管理・出荷における事務手続き等を身につけます。
- ・研修期間を通じて、コンバイン・トラクター等の農業機械の運転操作、技術の向上を目指します。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・生産計画や経営に関する打合せを定期的に行うことで、従業員が経営に参画している意識を持ち、モチベーションの向上を図れるよう工夫しています。
- ・法人化することで家計と経営を分離し、きちんと財務管理を行うとともに、働きやすい職場環境の整備や就業規則の作成により研修生が定着。法人化により農園の社会的認知度も高まっています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・会社の将来ビジョンや農業に対するロマンを従業員と共有し、従業員とともに地域農業及び法人経営の発展を目指します。
- ・引き続き、毎朝のミーティングを通して農園の経営や生産の問題を従業員と共有することで、従業員の当事者意識を醸成し、モチベーションの向上を図りながら安定的な農園経営を目指します。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基礎的な栽培管理技術の習得
- ・農器具・機材の操作習得

部門責任者(7年目～)

- ・担当農場での生産計画の立案・管理
- ・生産資材等の注文・管理

農場長(12年目～)

- ・生産全般の把握
- ・販売計画の立案